

中野神明小学校・新山小学校統合新校校舎等整備基本構想・基本計画の策定について

1 基本構想・基本計画で定める主な概要

次頁以降を参照

2 基本配置の選定理由

- 小学校と地域開放型学校図書館、キッズ・プラザとのゾーニングが明確であり、児童と一般利用者の動線が明確に区分できる。
- 小学校の職員室・校長室等の管理諸室は、防犯など緊急時に備え、1階に配置することが適当である。

3 今後の予定

平成29年7月～30年12月	基本設計・実施設計
平成30年度～32年度	中野神明小学校校舎解体、新校舎建設工事
平成32年度	新校舎供用開始

※ 中野神明小学校・新山小学校の統合新校は、みなみの小学校として、新山小学校の位置にて平成29年4月から開校している。

1 基本構想・基本計画で定める主な概要

- (1) 計画地周辺に関する状況
- (2) 統合新校校舎等整備の基本的な考え方
- (3) 全体施設計画
- (4) 今後の留意事項

2 新校舎等の整備にあたっての基本的な考え方

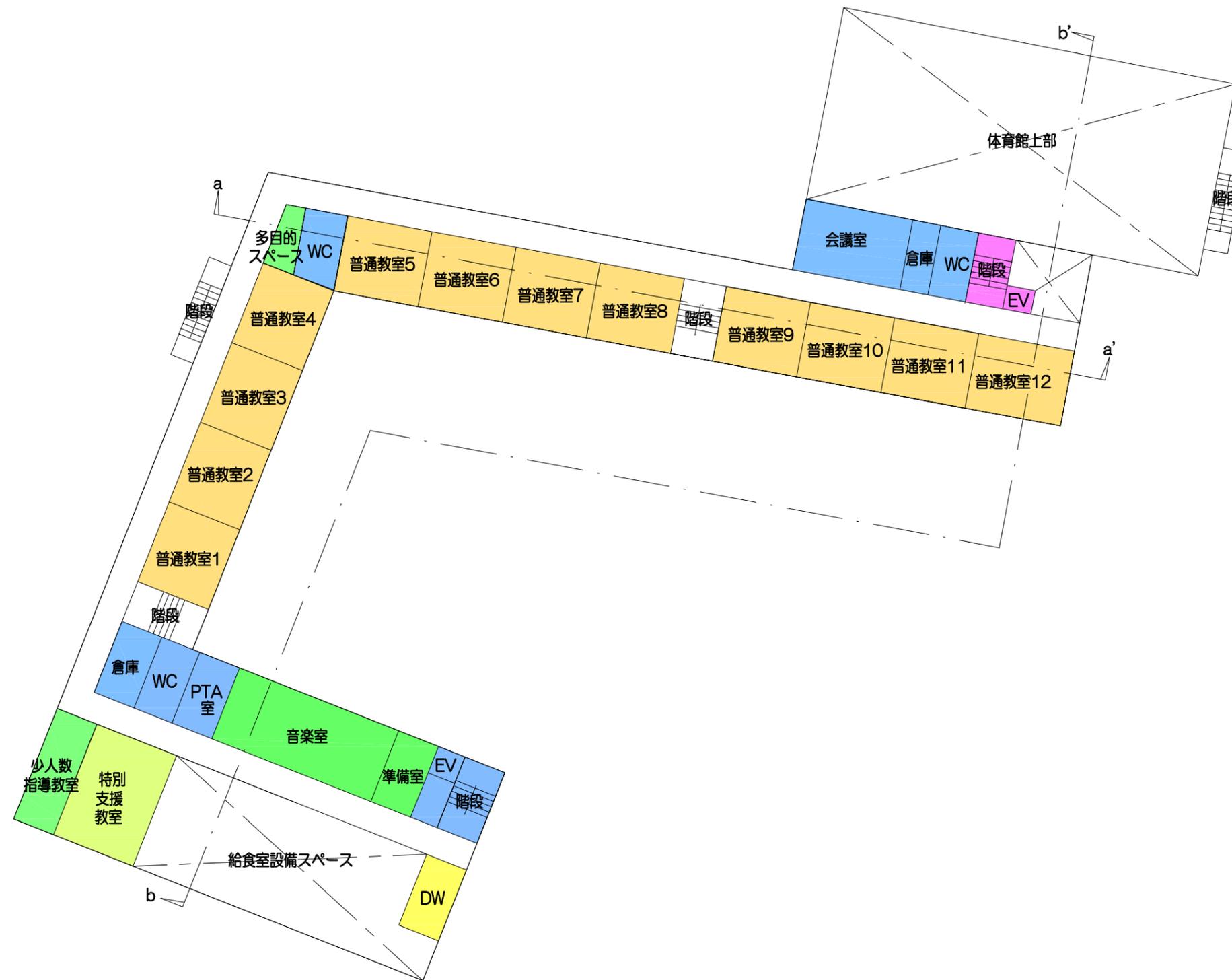
(1) 地域の拠点となる学校施設の整備

- 新校舎は地域開放型学校図書館及びキッズ・プラザ（活動室、学童クラブ室、子育てひろば事業を行う乳幼児室）と併設になることから、地域の拠点として区民や子どもたちが利用しやすい、親しみの持てる施設をつくる。
- 災害時には体育館等が有効に機能するよう、防災性能の高い施設として整備するとともに、通用門についても防災機能を意識のうえ可能な限り配置していく。

(2) 教育環境の整備

- 高機能で多機能な学習環境をつくる。
- 特別支援学級・特別支援教室における特別支援教育の充実に資する施設をつくる。
- 今後の教育環境や社会状況の変化に柔軟に対応できる施設として整備する。

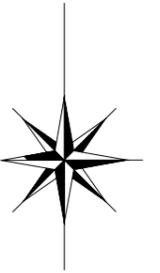
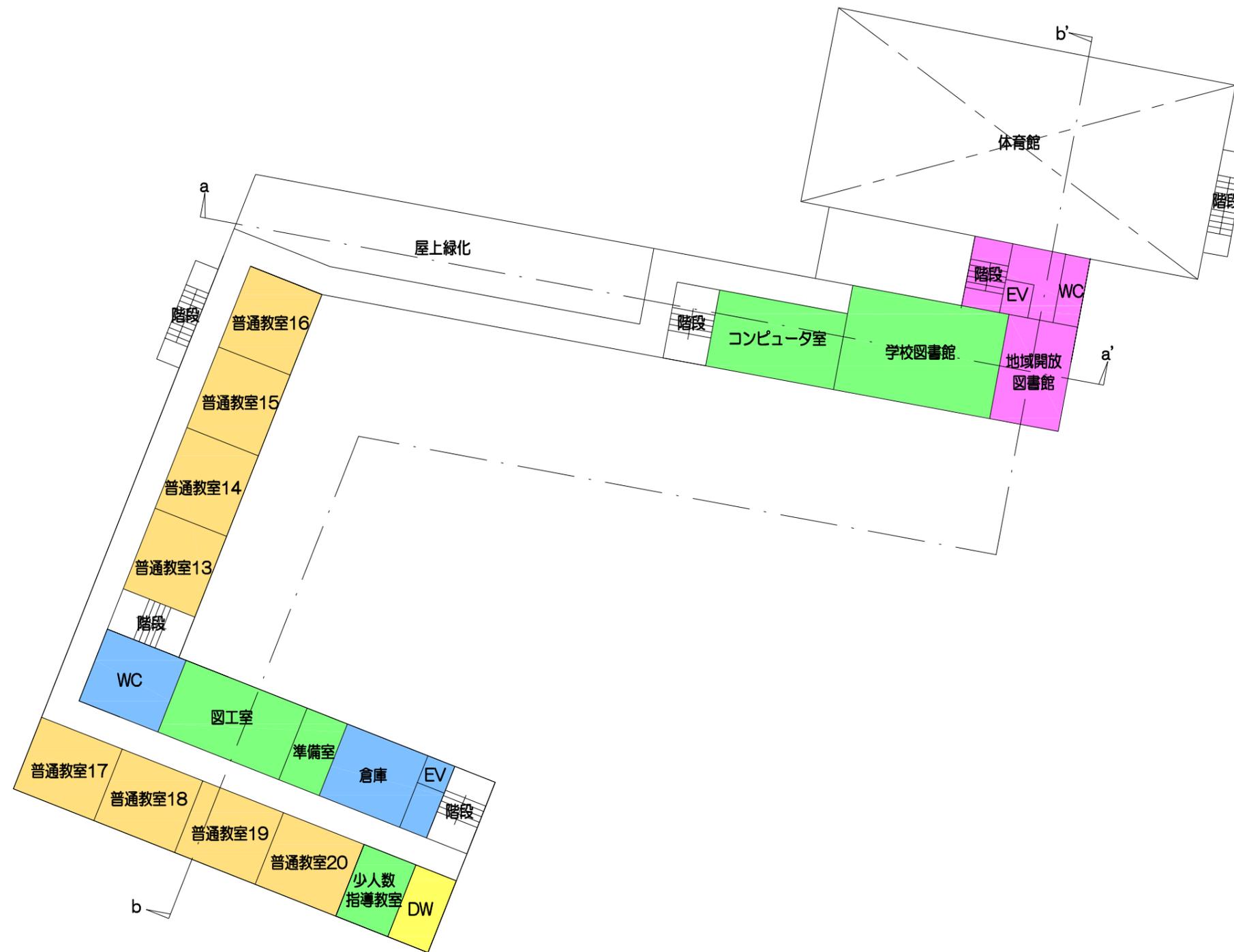
【地上5階建て】



凡例

- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室
- 給食室
- 屋内運動場
- 地域開放

2階平面図 (S=1/500)



凡例

- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室
- 給食室
- 屋内運動場
- 地域開放

3階平面図 (S=1/500)

基本配置

(S=1/500)中野神明小学校・新山小学校統合新校（新校名：みなみの小学校）

【地上5階建て】



凡例

- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室
- 給食室
- 屋内運動場
- 地域開放

4階・5階平面図 (S=1/500)